

# 音楽科学習指導案

日 時 令和3年6月15日（火）4校時

生 徒 滝川市立開西中学校 2年A組22名

指導者 桑島 誠

## 1. 題材名「音楽の構成や特徴を味わいながら鑑賞しよう」

教材：ボレロ、組曲「惑星」から第1曲「火星」（教育出版 2・3上）

## 2. 題材について

### (1) 目標

- 楽曲の構成や特徴と曲想とのかかわりを理解して、意欲的に鑑賞する態度を育てる。
- 楽曲の構成や特徴を知覚し、それらが生み出す雰囲気や曲想を感じ取ることができるようにして、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

### (2) 題材の指導計画及び評価計画

全 4 時 間	学習活動	観 点			
		知 技	思 判 表	態 度	<評 価>
					<振り返る活動の視点>
1 本 時	・「ボレロ」の楽曲の構成や特徴をとらえ、その効果について考える。	○		○	知：楽曲の構成や特徴を聴き取り、その効果を考えながら、楽曲の構成や特徴について理解している。 態：楽曲の構成や特徴を聴き取る学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
					ア① ア② イ②
2	・「ボレロ」の主題の反復の仕方や演奏楽器の音色に着目して鑑賞する。 ・楽曲を視聴して演奏楽器を確認し、鑑賞した印象や楽曲に対する自分の考えをまとめる。		○	○	表：楽曲の表現の特徴をとらえ味わいながら聴き、楽曲のもつよさや魅力について自分の考えをまとめている。 態：音楽のよさや魅力を味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
					ア① ア② イ②
3	・「ボレロ」で得た知識を活用しながら、「火星」の曲想と音楽の構造との関わりを理解して鑑賞する。	○		○	知：これまでの知識を活用して、楽曲の構成を理解し、それに関わる曲想を感じ取っている。 態：これまでの知識を生かしながら楽曲の構成や特徴を聴き取る学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
					ア① ア② イ②

4	・「ボレロ」と「火星」を聴き 味わい、2曲の共通している点 やそれぞれのよさ・魅力を整理 する。		○	○	表：それぞれの楽曲を比較しながら鑑賞し、それぞれの楽曲のよさや魅力について自分の考えをまとめている。
					態：それぞれの音楽のよさや魅力を味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
					ア① ア② イ②

### 3. 研究主題との関連

#### ア 振り返りの視点を明確にする

場面	①終末場面で、学習内容の定着や実感に関わる振り返りを行う。 ②自分の学習状況を問う振り返りをする。また、「疑問に思ったこと」「さらに考えたい・やってみたい」という点についても記述させる。
意図や工夫	①課題に正対した振り返りを促し、自分が学んだことを実感させるとともに、学習内容の定着へとつなげていく。 ②自分の学習の状況を把握し(つまりき・疑問を把握することとその改善、更なる探求意欲も含めて)、次の学習につなげていけるようにする。また、教師側の授業改善にも活かしていく。

#### イ 振り返りの効果的な活用

場面	①題材全体の振り返りシートとし、毎時間の学習に対する生徒の自己評価とその理由を書かせる形の振り返り(自分の学習状況を問う振り返り)を終末に位置づける。 ②学習内容の定着や実感に関わる振り返りの記入内容を発表したり交流する場面を設ける。
意図や工夫	①生徒の自己評価とその理由を書かせる形の振り返りをする中で、振り返った記述内容から生徒の学びの質や深さを捉え、学習評価に活かしていく。 ②本時での自分の学びへの気づきや認識をもたせるとともに、交流によって様々な表現内容にふれ、理解や実感を深める。

### 4. 本時について

#### (1) 本時の目標

- ・楽曲の構成や特徴を聴き取り、その効果を考えながら、楽曲の構成や特徴について理解することができる。(知・技)
- ・楽曲の構成や特徴を聴き取る学習に主体的・協働的に取り組むことができる。(態度)

#### (2) 本時の展開

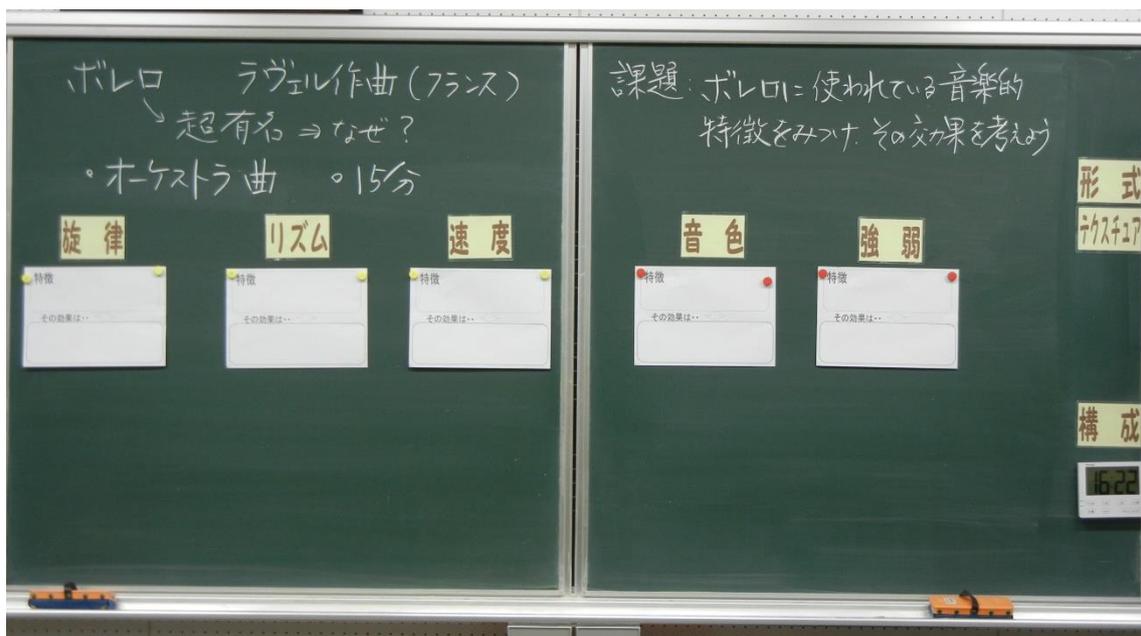
	生徒の学習活動	教師の手立て	評価の規準・方法
導入 5	1「ボレロ」の主題Aを提示し、楽曲が有名になったのはなぜか考える。	・学習曲に関する情報を知らせ、「ボレロ」がなぜ有名になったのかについて考えさせる。	※生徒がもつ情報が少ないのでふれる程度で。

分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボレロ（オーケストラ曲）</li> <li>・作曲者はラヴェル（フランス）</li> <li>・演奏時間は約15分</li> </ul> <p>2本時の課題を把握する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題を提示する。</li> </ul>	
<b>【学習課題】</b> 「ボレロ」に使われている音楽的な特徴をみつけ、その効果を考えよう。			
展開 35分	<p>3曲を聴くときの観点と取り組み方を確認する。</p> <p>4「ボレロ」を聴き、みつけた特徴をプリントに記入する。</p> <p>5グループ活動～個々の考えを交流しあうとともに、みつけた特徴についてどのような効果があるか話し合う。各自タブレットを使い、自由に聴いて確かめながら話し合う。</p> <p>6グループで話し合った内容を黒板に掲示して発表しあい、全体で交流し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲を聴くときの観点と取り組み方を伝える。</li> <li>・「ボレロ」を全曲聴かせる。音楽的な特徴としてみつけたことをプリントに記入させる。</li> <li>・グループの隊形で交流させる。音楽的な特徴の効果について話し合わせる。</li> <li>・グループで話し合われた内容を発表させ、全体で交流させる。</li> </ul>	<p>※「旋律」「リズム」「速度」「音色」「強弱」を想定して。</p> <p><b>【評価の観点】</b> 主体的に学習に取り組む態度 ＜観察、プリント＞ ・楽曲の構成や特徴を聴き取る学習に主体的・協働的に取り組んでいる。</p>
終末 10分	<p>7本時の内容をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>【まとめ】</b>「ボレロ」を特徴づけている音楽的な特徴として、作曲家ラヴェルが</p> <p>①『変えたもの（変化）』 強弱・音色 → 迫力が増す&amp;いろいろな音色で演奏（曲想の変化）</p> <p>②『変えなかったもの（反復）』 旋律・リズム・速度 → 飽きそうだが、反復の効果で印象に残る</p> </div> <p>8本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習を振り返り、わかったことをプリントに記入する。</li> <li>・振り返りシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書いた内容を発表交流させる。</li> </ul>	<p><b>【評価の観点】</b> 知識・技能 ＜観察・プリント＞ 楽曲の構成や特徴を聴き取り、その効果を考えながら、楽曲の構成や特徴について理解している。</p>

### （3）本時の評価

- ・楽曲の構成や特徴を聴き取り、その効果を考えながら、楽曲の構成や特徴について理解している。（知・技）
- ・楽曲の構成や特徴を聴き取る学習に主体的・協働的に取り組んでいる。（態度）

## 5. 板書計画



## 6. 本時の資料

- ・学習プリント・・・別紙
- ・振り返りシート・・・別紙